

今年の夏は、アメリカのトップ理工系大学で最先端の研究を体験しよう！

この短期留学修了者は春季に  
超一流大学で  
ステップアップ！

(詳細は裏面)

理系学部生向け

# 夏季短期留学

NAKATANI Research & International Experiences for Students

渡航期間(予定)  
2024年8月4日～9月22日

2024年夏季に米ジョージア工科大学へ短期留学をする学部生(1～3年生)を募集しています。  
グローバルに活躍する研究者を目指す学部生を後押しするプログラムです。

ジョージア工科大学研究室の一員としての研究活動

志を共有できる意識の高い仲間との出会い

航空運賃、宿泊費、食費の一部等を財団が支援

学部生のアカデミックカレンダーを配慮した留学日程



U.S. News & World Report 2024 Rankings



ジョージア工科大学の工学部は、全米No.3を誇っており、中でも、Biomedicalは学部・大学院共に全米No.1に選ばれています。MIT・CalTechと並びアメリカの理工系御三家と呼ばれています。

受け入れ実績のある学科  
Biomedical Engineering,  
Mechanical Engineering, Biological Sciences,  
Chemical and Biomolecular Engineering

募集期間: 2024年1月9日(火)～2月24日(土)



財団QR

説明会QR

詳細は中谷財団ウェブサイトへ <http://nkries.jp>



参加学生による説明会を12/17, 1/13に実施。申し込みは <http://nkries.jp/BRF2024>



公益財団法人 中谷医工計測技術振興財団

## 国際学生交流プログラム

# NAKATANI RIES 2024

Nakatani Research & International Experience for Students

### 期間

#### 募集期間

2024年 1月9日(火)～2月24日(土)

#### 留学期間 (予定)

2024年 8月4日(日)～9月22日(日)

### 対象・条件

#### 対象者 (10名程度を選抜)

国内大学の理系学部に所属する1年生～3年生(応募時点)

※1年生、2年生の積極的な応募を期待しています。

#### 応募条件

- ・日本国籍または永住権を有すること
- ・ジョージア工科大学が要件とする英語力を有すること

#### アドバンスプログラムについて:

夏季プログラムでの経験に基づき、自らの力でより本格的な研究活動を欧米で行う春季の短期留学プログラムです。

※財団の指定研究室への留学となります。2024年度はハーバード大(物理)・ジョージア工科大学・UC Davis校(バイオ)・アーヘン工大(化学)・ドイツ人工知能研究センターを予定

### プログラム・助成

#### プログラム内容

- ・ 渡航前オリエンテーション(国内)
- ・ ジョージア工科大学におけるオリエンテーション
- ・ ジョージア工科大学の研究室での  
リサーチインターンシップ
- ・ ジョージア工科大学でのポスターセッション
- ・ 帰国発表会(国内で2024年10月5日予定)

#### 助成内容

- ・ 研修費用(日本でのオリエン、ジョージア工科大学で研究活動)
  - ・ 食費の一部(Stipendsの支給)
  - ・ 渡航費ならびに国内外での移動費
  - ・ 滞在費(日本から渡米時の前泊、米国滞在中)
  - ・ 海外旅行保険代、Visa取得費用
- パスポート取得、私的な移動・通信費等々は個人負担

### 申し込みについて

#### 申込方法

下記URLより、詳細を確認、My Pageを取得し  
申請して下さい

<http://nkries.jp/>

#### 提出書類

成績証明書(英文)・履歴書(英文)・英文エッセイ(最大2500文字)3編



### 審査・結果

#### 審査方法

審査委員会において書類選考後、面接を実施。理事会にて最終決定をします。  
面接日(予定) 2024年3月16日、17日に東京にて実施  
(面接会場までの交通費は後日支給します)

#### 結果発表

4月上旬に本人に直接連絡、留学のスケジュール・手続きを説明します。

## NAKATANI RIESに参加して ～人生でもっとも濃かった2ヶ月間～



早稲田大学 先進理工学部  
桑原涼歌さん(留学当時 2年生)

本プログラムに参加して、今後の人生の選択において、自分が何を一番大切にすればいいか、理解し始めるきっかけになりました。なぜなら、優秀な他のFellowたちと2か月生活を共にするという貴重な環境のおかげで、これまでになく深く自己分析をすることができたからです。特に、研究に興味がある優秀な学生が12人も集まって、それぞれ研究をしたいと思う理由が一人ひとり異なっていたことに驚きました。そのような多様な考え方をもち仲間と議論できたおかげで、自分は研究が本当に楽しくて、これからはずっとやっていきたいんだと、胸を張って言えるようになりました。また、海外での研究活動を通じて、今まで漠然としていた海外への憧れが、箇条書きできるようになったくらい具体的になり、より一層海外でPh.D.を取りたい気持ちが強くなりました。

研究者に絶対になりたいと思っている人も、そうでもない人も、今後の自分の人生を決めるきっかけになると思うので、ぜひ応募してみてください！

問い合わせは弊財団HPよりお願いします。 <https://www.nakatani-foundation.jp/inquiry/>



公益財団法人  
中谷医工計測技術振興財団

本部: 〒141-0032 東京都品川区大崎1-2-2アートヴィレッジ大崎セントラルタワー8階

神戸分室: 〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号 国際健康開発センタービル(IHDビル)5階